

2018.7.15
NO.1953

日本共産党碧南市委員会
碧南市篠山町3-13-10
電話・FAX/42-8706

身边かに役立つ
日本共産党生活相談所
山口はるみ ☎42-8940 FAX41-9904
岡本 守正 ☎41-5357 FAX46-1592
磯貝 明彦 ☎・FAX48-2718

危険なブロック塀 公共施設11カ所に

違法なブロック塀 公共施設100カ所のうち

大浜公民館	敷地外周囲
芸術文化ホール	敷地内（第一駐車場内ゴミ捨て場囲い）
図書館	捨て場囲い
天道保育園	駐車場擁壁
鷺塚保育園	敷地内（第一駐車場内ゴミ捨て場囲い）
新川児童クラブ	敷地外周囲
大浜児童クラブ	敷地外周囲
宮下住宅	敷地内（プロパン庫周り）
向山住宅	敷地内（プロパン庫周り）
大浜小学校	敷地外周囲
鷺塚小学校	敷地内
南中学校	敷地外周囲



違法なブロック塀の、宮下住宅プロパン庫

碧南市は、7月9日付けで、市内公共施設100カ所のブロック塀の緊急点検結果を、公表しました。市内の専門技術者による点検の結果11施設で、建築基準法に適合していないものが発見されました。

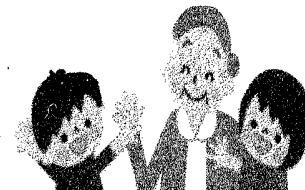
碧南市は、7月9日付けで、市内公共施設100カ所のブロック塀の緊急点検結果を、公表しました。市内の専門技術者による点検の結果11施設で、建築基準法に適合していないものが発見されました。市は、早急な撤去を行い、その後改修するとしています。

民間ブロック塀撤去補助を
教育委員会

「みんなの食堂」いよいよ開店

温かい心の輪が
広がるよう
に

市・教育委員会も協力
市は、公共施設を貸していました
だきました。教育委員会は、小
中学校にチラシを配布していました
だくなど、ご協力をいただいて
います。
各地のスタッフは、「テレビな
どで子どもの貧困問題を見て自
分も何か出来たらと参加した」



へきなん みんなの食堂

碧南市にも「子ども食堂や
学習支援、子どもの居場所を」
の思いで、平成30年度の愛知県
委託事業「既存の社会資源を活
用した子ども食堂開設モデル事
業」応募。県内10カ所の一つに
選定された「へきなん・みんな
の食堂」（一般社団法人エスコー
トあいちの呼びかけ）が、7月
16日から、順次開店します。

だれでも自由に参加を

みんなの食堂は、子どもも高
齢者もだれでも参加できます。
子どもは無料、大人は200
円、300円ほどで開催場所ご
とに違います。学習支援は、大
学生の応援があります。
各場所では、楽しい企画もねつ
て居心地よい場所にと検討して
います。調理、配膳、受付、食
材提供、資金の提供などのスタッ
フも募集しています。

場所	住所	開催日	時間	連絡先	
① 喫茶「桜」	日進町3-47-2	7月16日(月)	午前11時~	倉内	電話090-2937-5050
② リ	リ	8月6日(月)	午前11時~	リ	リ
③ 大浜まちかどサロン	中町2-105	8月20日(月)	午前12時~	坂本	電話090-6368-9244
④ ららくる西端	三度山町2-53	9月29日(土)	午後5時~	山口	電話090-8542-0764
⑤ あいくる	山神町8-35	10月20日(土)	午後5時~	山口	リ
⑥ はなのや	川口町6-70	12月7日(金)	午後5時~	下島	電話090-8557-5392

県下で90カ所に広がる

など、不安の中でもここまで来ました。「見え捨てではないよ」の思いが、広がることを願っています。



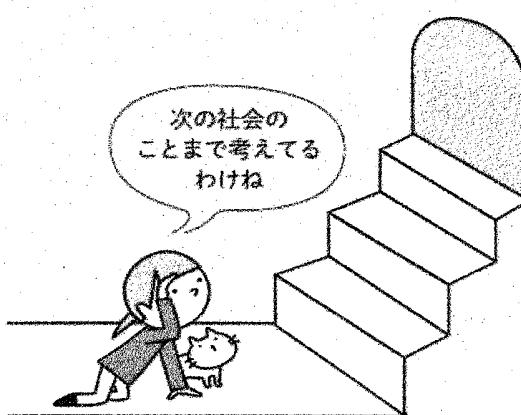
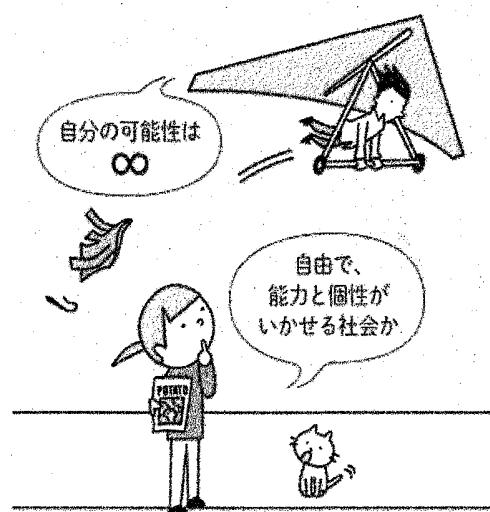
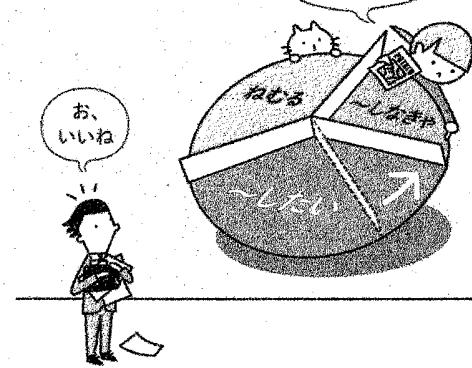
貧しい平等とか、独裁とか、
そんなイメージの社会じゃなくて
もっと一人ひとりが
本当に「自由」な社会。

そんな社会を、わたしたちは
「共産主義社会」と呼んでいます。

本当に自由な社会では、
自分のポテンシャルを引き出せて、
社会も経済ももっと進歩できる。
そんな未来は実現可能です。

わたしたちはしばり、
生きるために働く時間を
もっともっと短くして
「自由な時間」が
一日の大半をしめる社会を
つくりたい。

~したい時間を
増やす?



この名前でこれからも。

「日本共産党」
体を表すこの名前。
理想を実現するために
かえることはありません。

広げよう
安倍9条改憲NO!
3000万署名

19日行動
7月19日(木)
午前11時～12時
スーパーヤマナカ前



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

お気軽にご意見ご要望を

◆ 毎週土曜日午前10時～12時
◆ 隔週火曜日午後6時～

弁護士による無料法律相談

申し込みは碧南市議団へ

日本共産党碧南市議団
日本共産党知立市事務所
日本共産党西三河地区委員会事務所

もちろん、いまで共産主義が実現できるなどとは考えていません。でもやがては足をふみだす時がくるはずです。そのときわたしたちは、「生産手段の社会化」を通して共産主義社会にすすむことを目指します。

生産手段の社会化は、経済を利潤第一主義の狭い枠組みから解放します。搾取を廃止し、生活を向上させ、社会から貧困をなくします。労働時間の抜本的な短縮が可能になります。

